

三体千字文を書く (41)

締切り 五月二十三日 (必着)



奥村憲照先生書

回作品の出し方

- ▼硬筆部 B5判 (二五七mm×一八二mm) 以下の紙に書いて下さい。用具は自由です。(黒色に限る)
- ▼毛筆部 B半紙に書いて下さい。(筆ペン可)
- ▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬毛のどちらか一方に限ります。
- ▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・硬筆規定の成績(毛筆の場合は毛筆漢字の成績)を、作品余白にお書き下さい。
- ▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

◆硬筆の専門誌だった大書心に一般毛筆部が設立されたのは、昭和五十六

(一九八二)年四月のことです。

◆「三体千字文」課題からスタートし、憲照先生の穩健中正で気品のある手本が好評を博しました。

◆短期特別課題として、平成二十四年一月から二年間と平成二十八年の一年間学びましたが、今回はその続きです。

◆原点に戻って、基本用筆と正しい崩し方をしっかり学びましょう。

〔千字文〕

四言古詩二五〇句、重複しない千字からなっており、聖徳・修養・修身・齊家等について述べられた習字手本であり、初学者の教科書でもあった。

梁の武帝(在位五〇二〜五四九)の命を受け、周興嗣が王羲之の筆跡中からまとめたといわれる。

〔解説〕

女慕貞 慕(ほ)めて 貞(てい)けつ

男效才良 効(こう)さいて 良(りょう)

女子は貞潔を慕って背かぬよう心掛け、男子は才能と善良を本分として行くがよい。

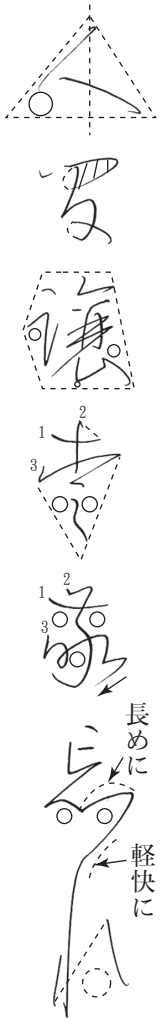
準初段から六段まで

新入から1級まで

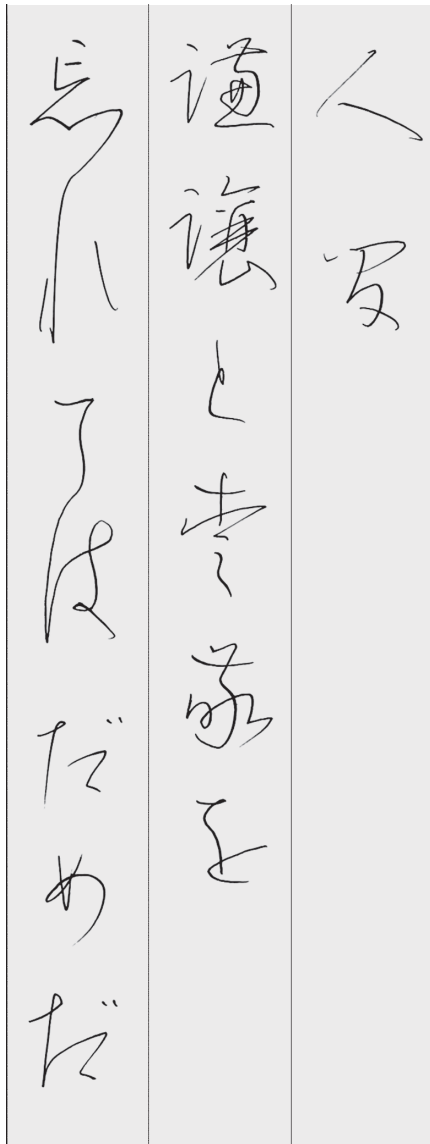
〔解説〕

〔解説〕

〔読み〕人間 謙譲と愛敬を 忘れてはだめだ



▶教範・書範は右課題を「行書」で、師範は「楷書」で出書して下さい。



新井龍峰書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

	気	心
	を	を
	和	平
貝	や	ら
原	か	か
益	に	に
軒	す	し
	る	て

古田瑞苑書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

- ◆6月課題予告(楷書)
力あるものは
逆境を愉快に感ず
三宅雪嶺
- ▼教範・書範⇨行草または草書
- ▼師範⇨行書

★人間：(書体⇨行草または草書)
「チャップリン自伝・若き日々」は喜劇王の苦難の若き日々が描かれています。五歳で初舞台を踏んだものの、その後は職を転々とし十二歳の時、十四歳と偽って俳優として舞台に立ちました。その舞台は不成功でしたが、彼の演技は好評で最大級の賛辞を劇評で得ました。その劇評を彼に見せた人は、老優で、チャップリンが天狗になることを戒めるためこのことばを付け加えたのです。
老優の長年の人生経験からにじみだたことばです。

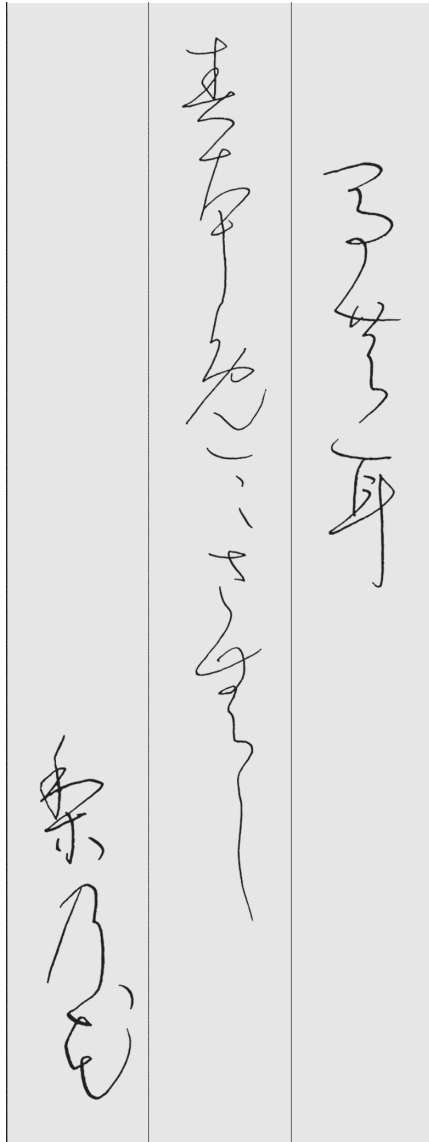
◆6月課題予告(行書)
失われた時は
取り戻すことが
できない

★心を平らかに：(書体⇨楷書)
貝原益軒(一六三〇〜一七一四)
江戸前期の儒学、医学者、教育者であつた彼の言葉は「これ身を養い徳を養う工夫なり」と続きます。
心を平静にして気持ちをおだやかにすることは、体を養い人格を養う手段であるということです。「短気は短命・短気は損気」という言葉がありますが、人間性の向上を含んだ益軒の言葉は要約しますと、短気はまず得をすることはなく体によくはないから、いつも平静にしておいたほうがいい、ということになるでしょう。

準初段から六段まで

新入から1級まで

馬農の耳春す本ぼ免めて天寒さし無梨乃の花

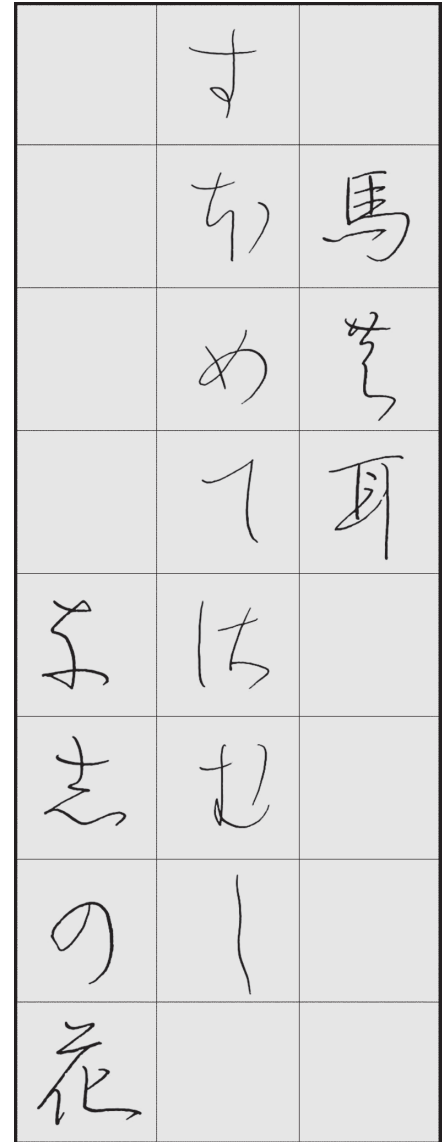


田中貴光書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

馬農の耳本す佐ぼ志めて奈寒志し奈梨志の花



田中貴光書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

■両課題とも、文字の変換・配字は自由です。

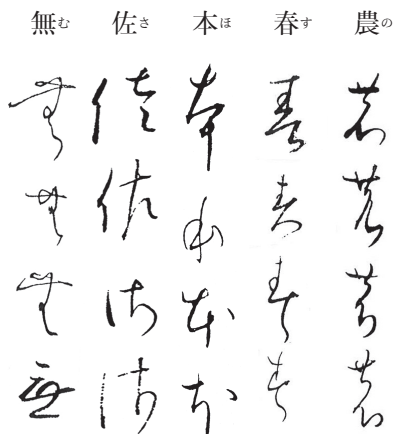
馬なの耳なすなぼなめてな寒なしな梨なの花

(各務支考)

〔句解〕ひんやりと日が陰り、馬が耳をすぼめるようにする。あたりには、梨の花が一面の雪のように白い。

〔鑑賞〕元禄五年(一六九二)二月江戸を立てて奥羽に向かった折の途中吟。北関東の春が遅いとはいっても、晩春ともなればもはや寒い日々はない。たまたまの春寒はあっても、ここにいる「寒さ」は多分に心理的なものである。

〔古筆参考〕



◆6月課題予告

行く女あ裕わ着せなすや憎きままで

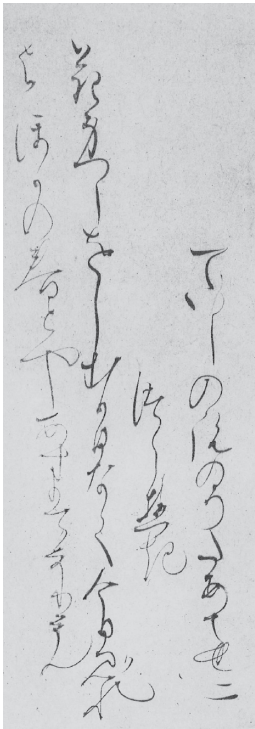
(炭太祇)

締切り 五月二十三日（必着）

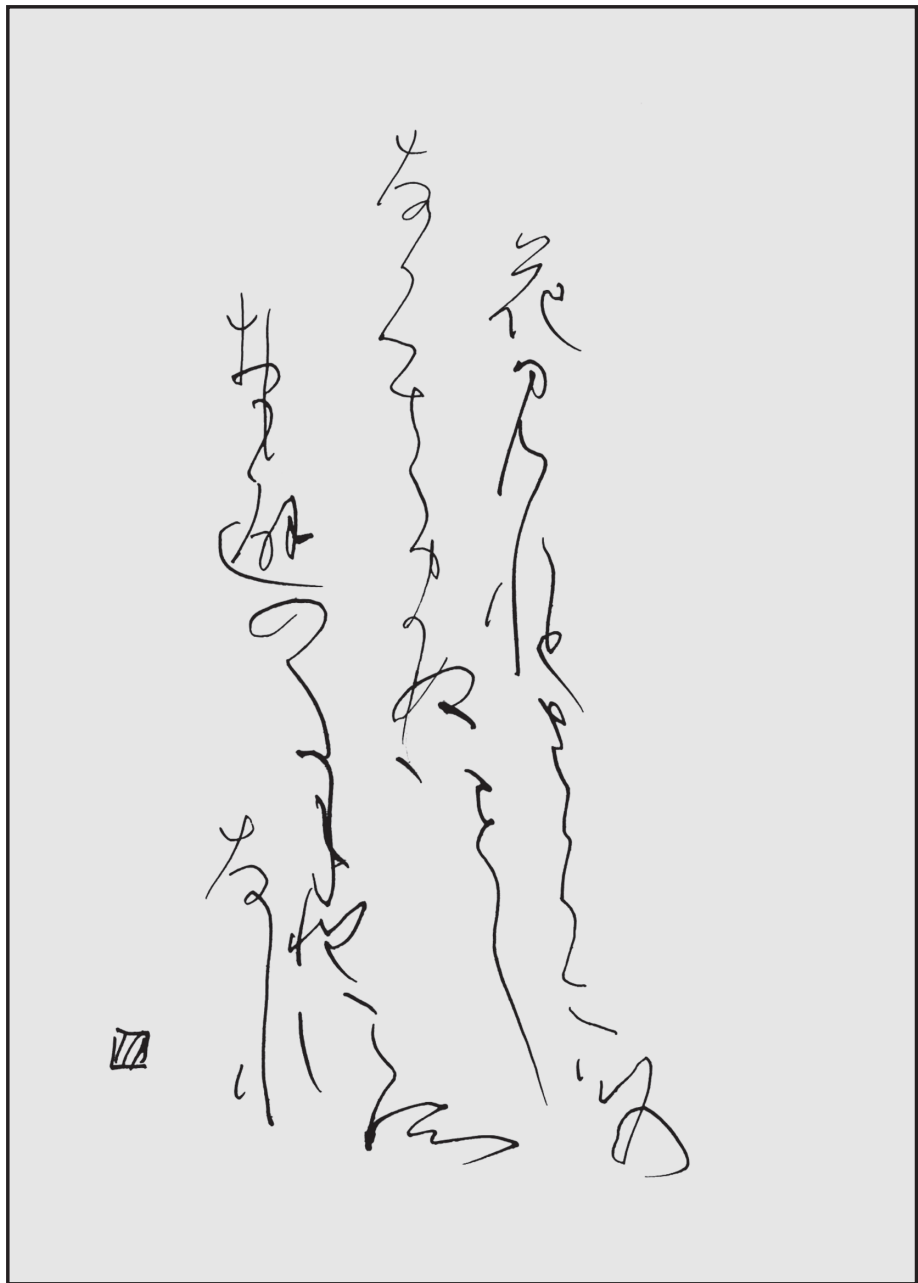
築瀬舟香書

〔古筆参考〕

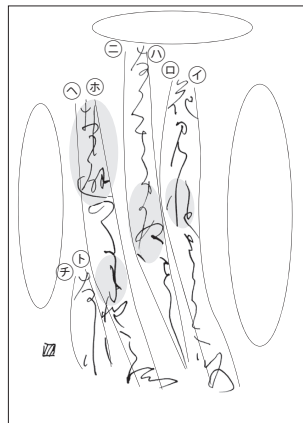
こうしぎれ
香紙切



ていしの院のうたあはせに
つらゆき
花みつゝをしむかひなく今日見れ
ばほかの春とやあすはなりなん



〔解説〕



〔解説〕

〔出典〕近世和歌集
(日本古典文学大系)

〔歌意〕花を見ても一向に心の慰めに
ならない。かえって一層もの思いの種
子になるだけの事だ。

花見れどさらに心のなぐさまぬ
いととおもひのたねとこそなれ

- ①と㊦、①と㊧、①と㊨、①と㊩、①と㊪、①と㊫、①と㊬、①と㊭、①と㊮、①と㊯、①と㊱、①と㊲、①と㊳、①と㊴、①と㊵、①と㊶、①と㊷、①と㊸、①と㊹、①と㊺、①と㊻、①と㊼、①と㊽、①と㊾、①と㊿
- 余白大切。
- 行のポイント大切。
- 面構成大切。

◆6月課題予告

ほととぎすなが鳴く声をなつかしみ
この日暮らしつその山野辺に

締切り 5月23日(必着)

目に青葉と申しますが、陽光にものみな美しく照り映える季節となりました。抜けるような五月晴れの空の下、真っ白い洗濯物のはためいている景色はすいふんと気持ちがいいものです。

- 作品の出し方
- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
 - 用紙はがき課題はがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
 - 用具はがき、横書き課題ともに自由。(黒色に限る)
 - 両課題とも、書体変換は自由です。

※手本は水性ボールペン使用

目に青葉と申しますが、陽光にものみな美しく照り映える季節となりました。抜けるような五月晴れの空の下、真っ白い洗濯物のはためいている景色はすいふんと気持ちがいいものです。

横 書 き 課 題

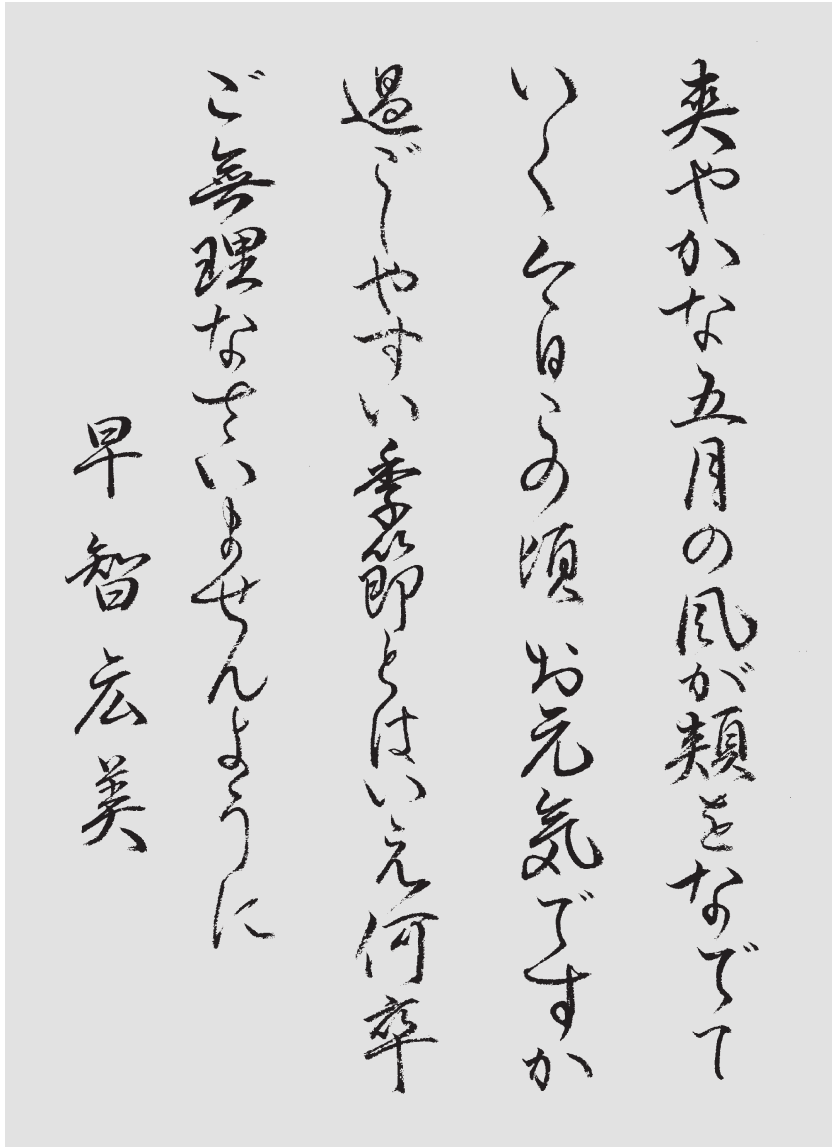
5000年の歴史を持つガラスは、
人類最初の人工的な材料である。

岩手県奥州市 氏 名

※手本はつけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

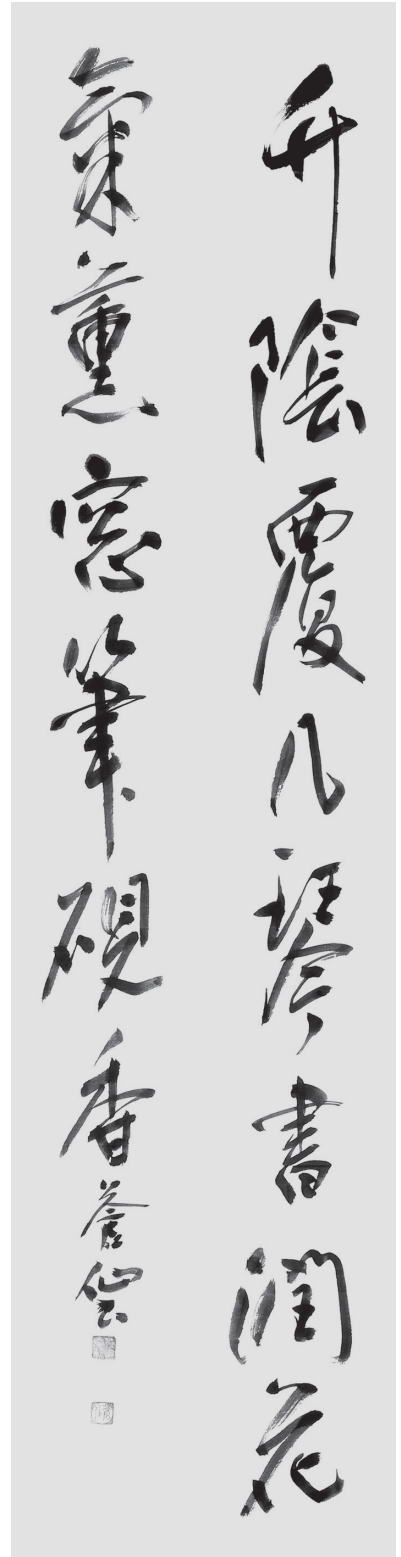
一般部毛筆細字課題

一般部毛筆条幅課題



半紙 (334mm × 240mm)

書 香 梅 藤 伊



ちくいんきをおおいきんしようるおい
竹陰覆几琴書潤

かきまどにくんじひっけんこうばし
花氣薰窓筆硯香

締切り 五月二十三日 (必着) 半切 (一三六cm × 三五cm)

荻田蒼仙先生書

〔大意〕竹の小かげは机上をおおって琴や書物がうるおい、花の香りは窓前に薰じて筆硯までもよいにおいがする。

初出品の方へ
支部名・会員番号・
姓名・毛筆漢字成績
を、作品左下に必ず
お書き下さい。

〔条幅解説〕

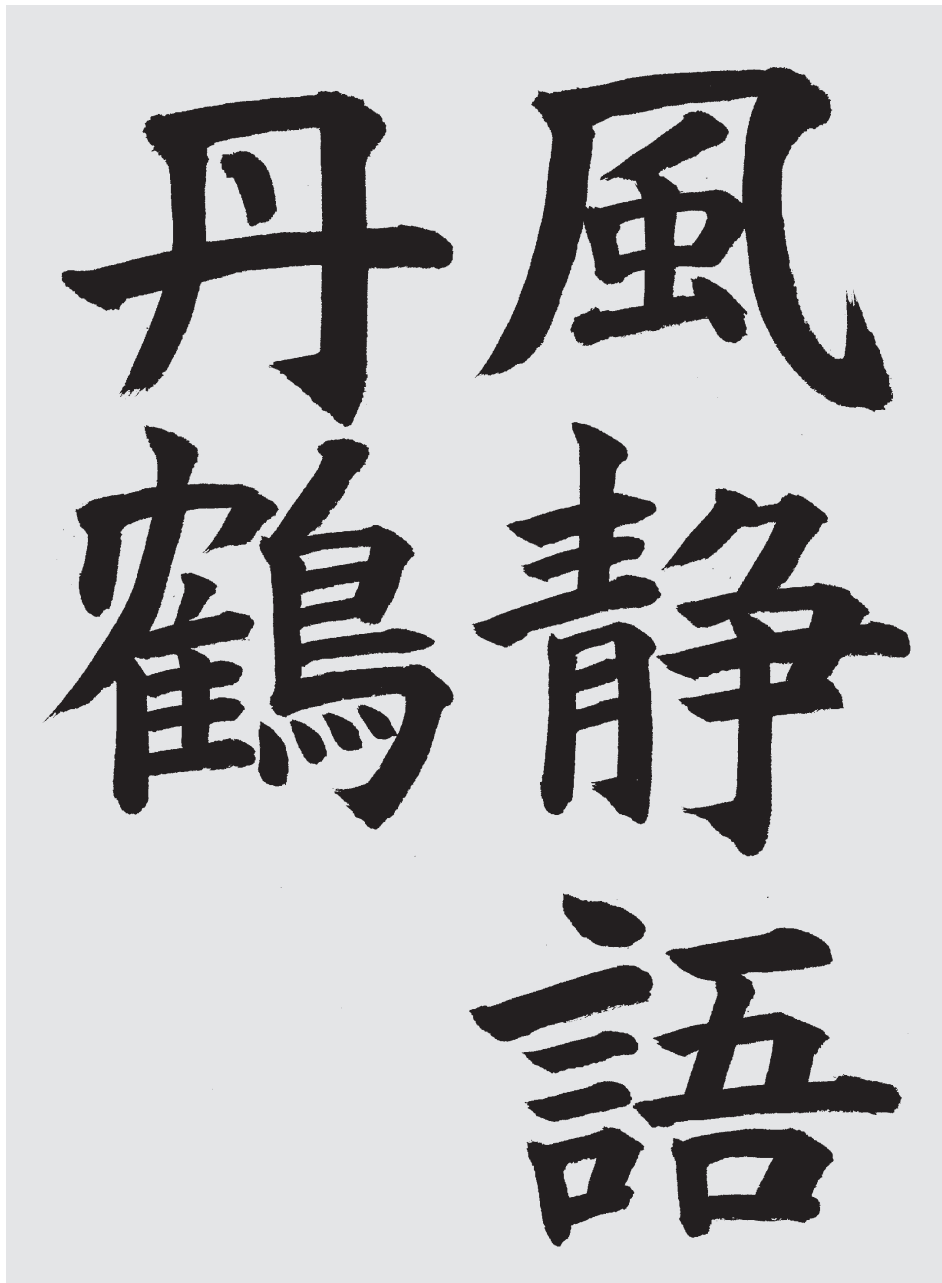
七言二句の単体です。奇に走ることなく、自然体、平凡な作です。風変わりな古典やデフォルメが過ぎると、形が「くずれ」になりますので要注意。幕下が横綱のまねをしてはなりません。自己満足する事なく、批評を頂きながら一歩ずつ前進しましょう。

爽やかな五月の風が頬をなでて
いく今日この頃 お元気ですか
過ごしやすい季節とはいえ何卒
ご無理なさいませんように
・印で墨つぎしました。
(ご自分の氏名)

〔条幅・細字作品の出し方〕

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。
- 成績(天位〜5等)は、評価により毎月かわります。
- 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

新入から1級まで(楷書)



清水翠芳書

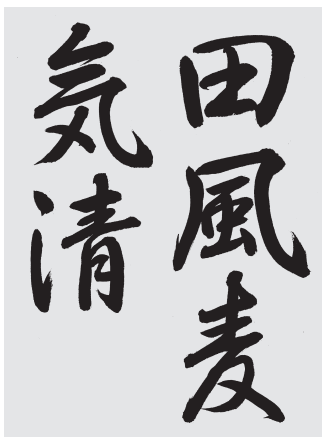
かぜしずかにしてたんかくかたる
風静語 丹鶴

〔大意〕風静かに吹いて丹頂の鶴はよき声して鳴く。

〔解説〕



◆6月課題予告(行書)



準初段から師範まで

須田 一葉 臨

白蓋真 如聖教

旨 蓋 真 如 聖 教

白蓋真如聖教

〔出典〕 集字聖教序(六七二)
〔筆者〕 王羲之法書より集字
〔読み〕 旨を(定むる莫し)。蓋し真如の聖教なる(者は)

〔解説〕

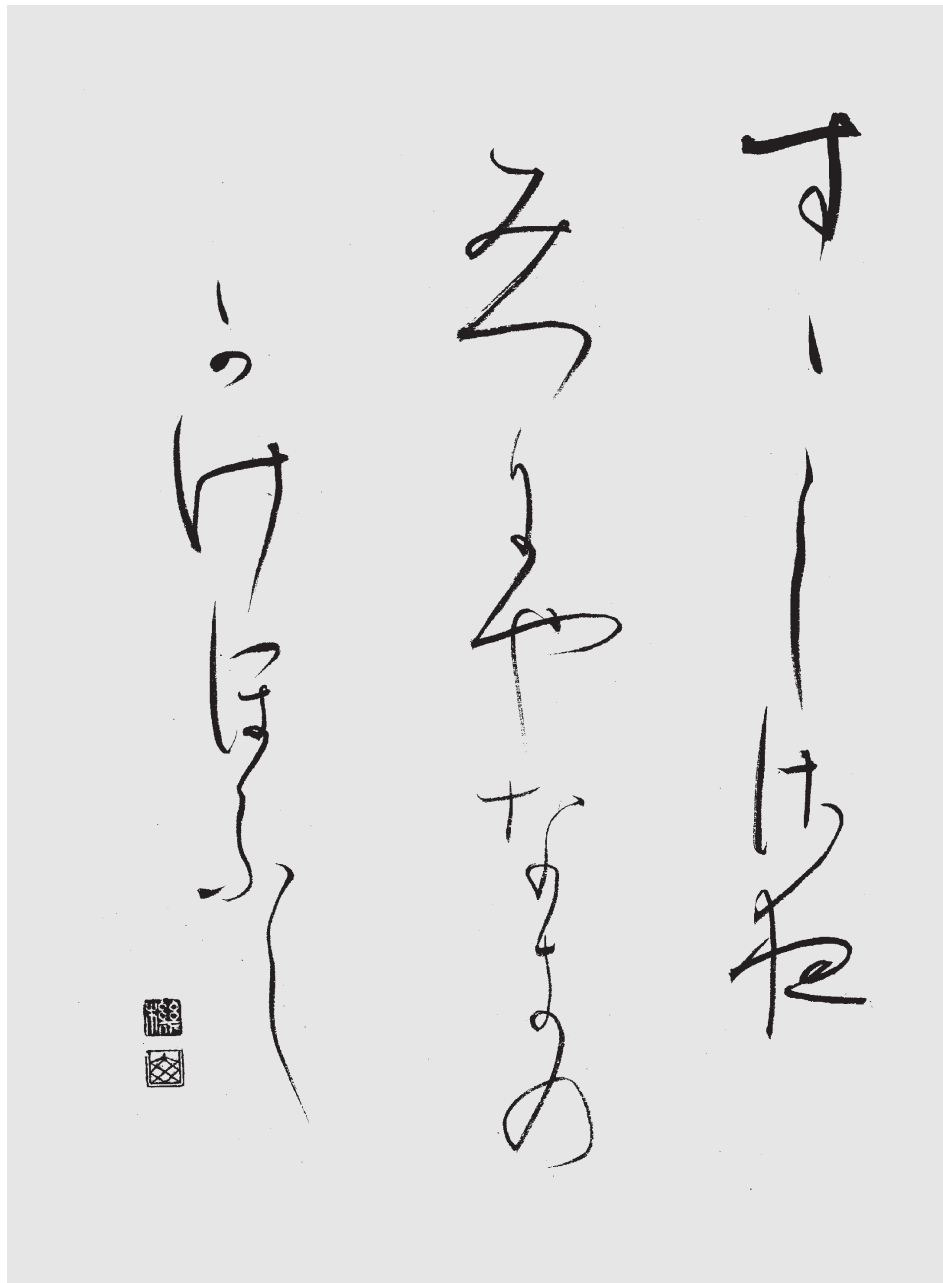
白蓋 真如 聖教

◆6月課題予告
※文献によって字体が異なる場合があります。

白蓋真如 聖教

新入から1級まで

浅井機山先生書



すゞしさや水に柳のかげ法師

山崎宗鑑

〔句意〕

水の面に柳の影がうつり、風にゆれてい
る。それがいかにも涼しげである、の意。

〔古筆参考〕

佐き 佳依は清

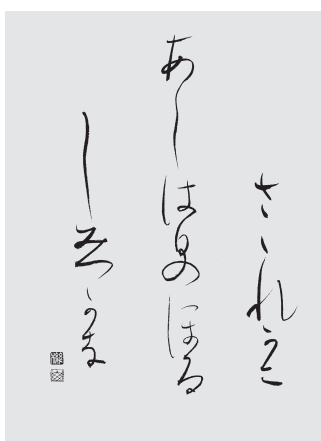
夜々 夜々夜々

尔に 尔に尔に

支き 支き支き

可か 可か可か

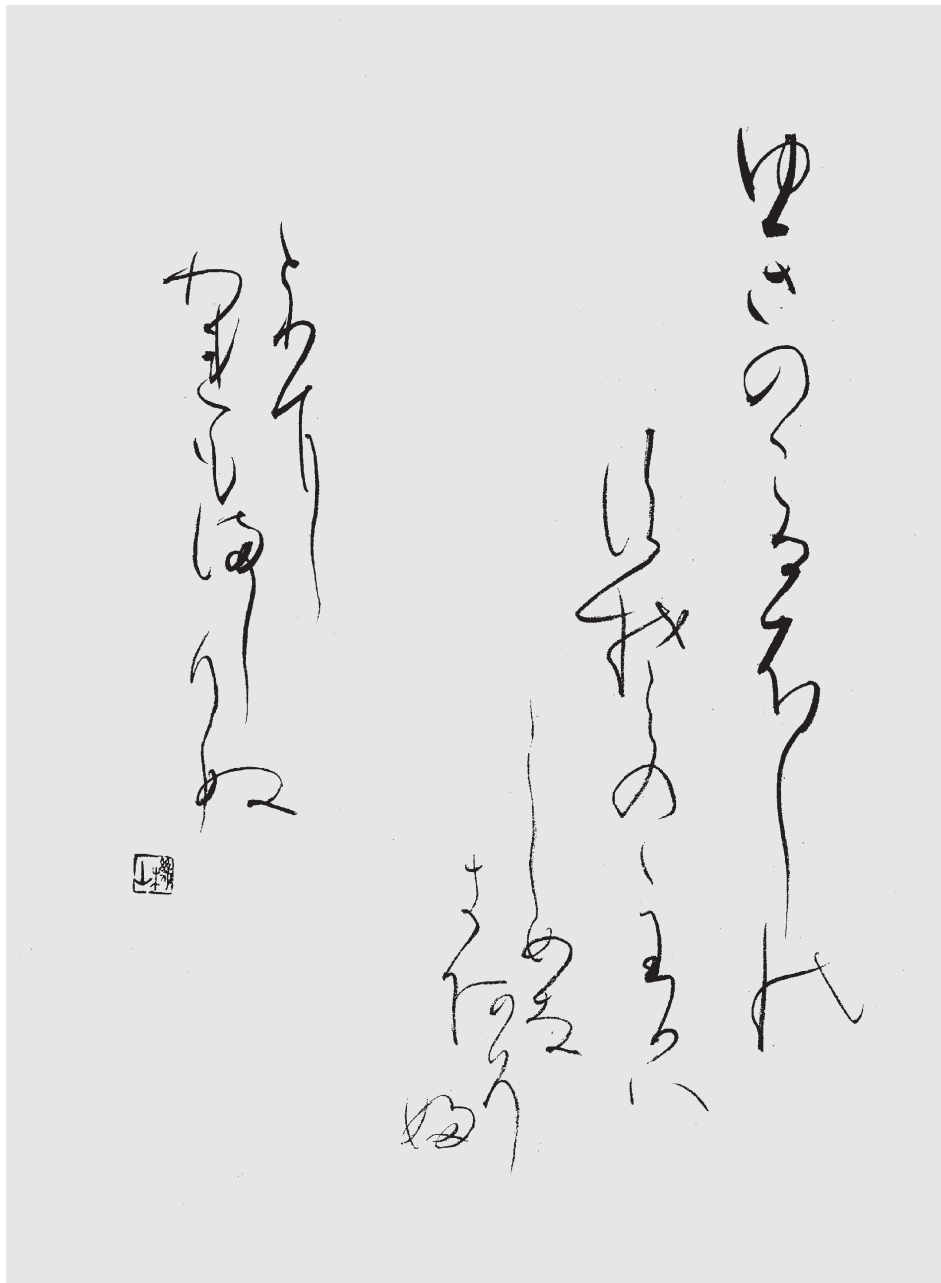
◆6月課題予告



さざれ蟹足はひのぼる清水哉

準初段から師範まで

浅井機山先生書



ゆきのこ
雪残る富士の裾野の若葉占め

奈支阿曾婦と利耳わ連
啼き遊ぶ鳥に我もまじりぬ

くぼたうつぼ
窪田空穂

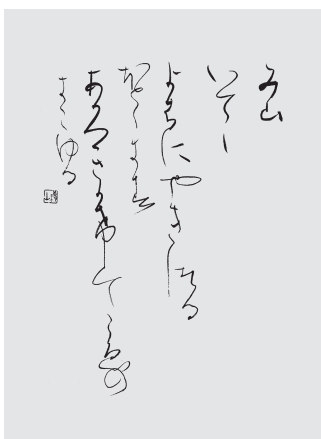
〔歌意〕

まだ、雪の消え残っている富士の裾野の若葉をわがものに、啼き遊ぶ鳥の仲間に、わたしも加わったことだ。

〔古筆参考〕

能の 能 能 能 能
須+ 須 須 須 須
阿あ 阿 阿 阿 阿
曾そ 曾 曾 曾 曾
耳に 耳 耳 耳 耳
連れ 連 連 連 連

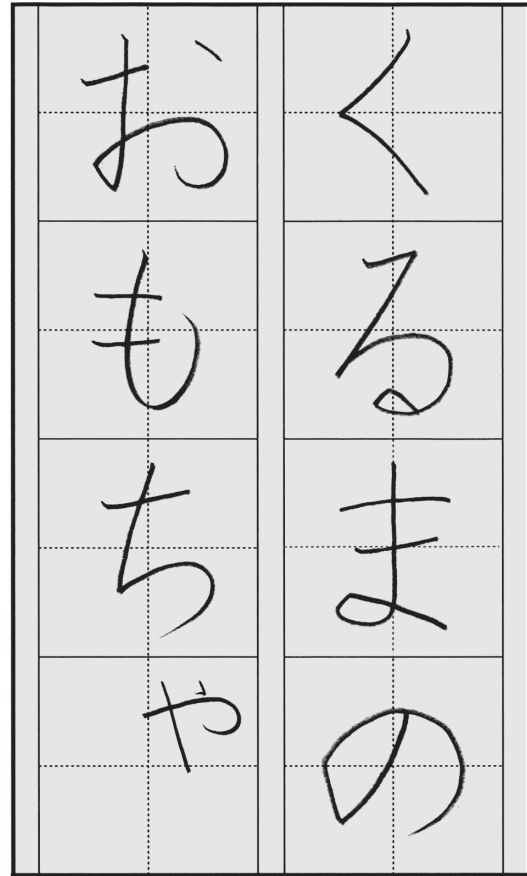
◆6月課題予告



み山いでて夜半にや来つる時鳥

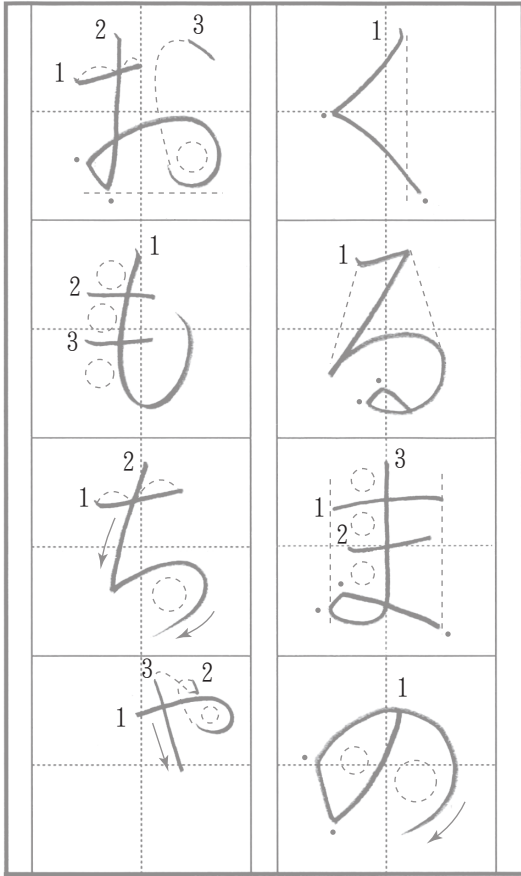
あかつきかけて声のきこゆる

よ
う
年



★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。

◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)



〈ようぐ〉自由(黒色にかき)

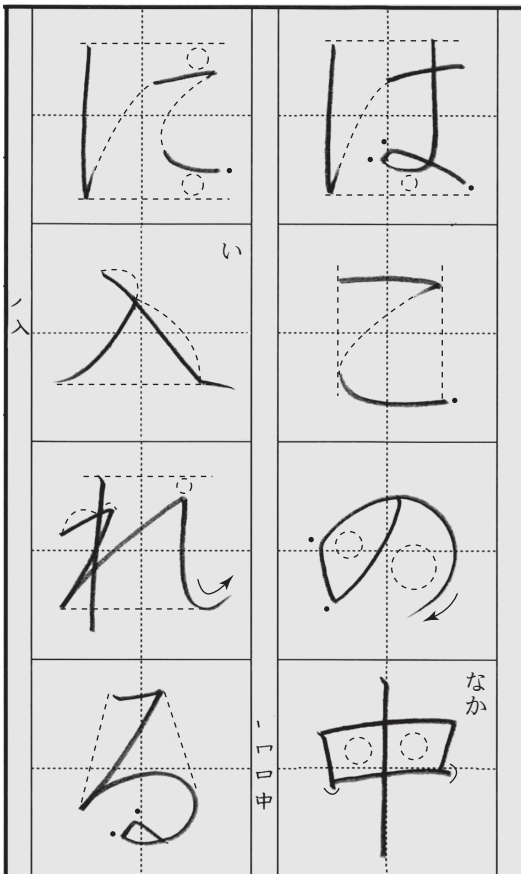
小
一
年



(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

準初段以上

新入〜1級



幼年〜小三年まで
三宅容玉書

〈ようぐ〉自由(黒色にかぎる)

と	山
け	か
の	ら
水	雪

新入〜1級

と	れ	山
け	て	か
の	く	ら
お	る	な
水	雪	が

準初段以上

小二年

準初段以上

谷	谷
川	川
橋	橋
長	長

新入〜1級

長	か	谷
い	け	川
つ	ら	の
り	れ	間
橋	た	に

準初段以上

小三年

準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

小四年

イ 休 休 休 停	テイ 停	エキ 駅
ニ 乗 乗 乗 乗	ジヨウ 乗	
一 両 両 両 車	シャ 車	

(全員)

新四年生は、左記により、全員この手本どおり8マス用紙で出書してください。

記

- * 用具は自由ですがデスクペン、つけペンで書く人は、硬くならず、のびやかに書く習慣をつけることが第一目的です。
- * 六月締切り分までは、この方法が続けます。
- * ペン書きの人は早く慣れるよう、たくさん練習しましょう。
- * 七月締切り分からは、準初段以上は従来どおり15マス用紙を使用してください。

〈用具〉自由(黒色に限る)

小五年

め	許	調
勉	を	理
強	取	師
す	る	め
る	た	ん

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

解説(よく見て習いましょう)

一 丁 耳 取 取	と(る)	チヨウ 調
二 勉 勉 勉 勉	ベン	リ 理
三 強 強 強 強	キヨウ	シ 師
		キヨ 許

小四年以上 岡嶋桂川書

小六年

に	新	若
ふ	緑	葉
く	の	か
南	野	お
風	山	る

(全員)

解説(よく見て習いましょう)

野	若
葉	葉
南	新
風	緑

用具自由(黒色に限る)

中一年

牛	で	一
乳	自	ズ
と	家	を
お	製	作
酢	千	る

(楷書)

中二・三年

(楷書)

初	庭	が
め	訪	緊
て	問	張
の	に	す
家	皆	る

▼小三年以下の課題 まつ い せん ゆう 松 井 千 游 書

ピ	朝 ^{あさ}	楽 ^{たの}	聞 ^き	明 ^{あか}
チ	の	し	こ	る
ク	コ	そ	え	い
リ	ー	う	て	え
	ラ	な	く	だ
	ス		る	か
ピ			よ	ら
ッ				
				


◎お手本はえんぴつ使用



しめきり 5月23日 (必着)

習っていない漢字は
ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題 うき もと こう さ 浮 本 光 紗 書

贈 ^{おく}	花 ^{はな}	感 ^{かん}	い	お
り	束 ^{たば}	謝 ^{しゃ}	つ	母 ^{かあ}
ま	に	の	も	さ
す	こ	気 ^き	あ	ん
	め	持 ^も	り	
	て	ち	が	
		を	と	
			う	
				

※お母さん＝単語としてこのように読みます。

◎お手本はつけペン使用

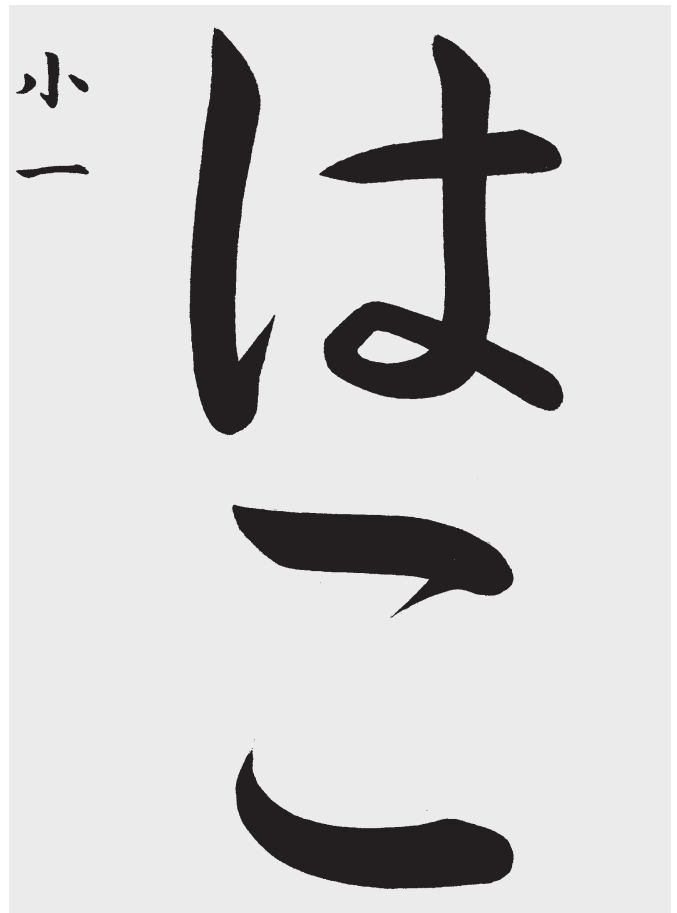
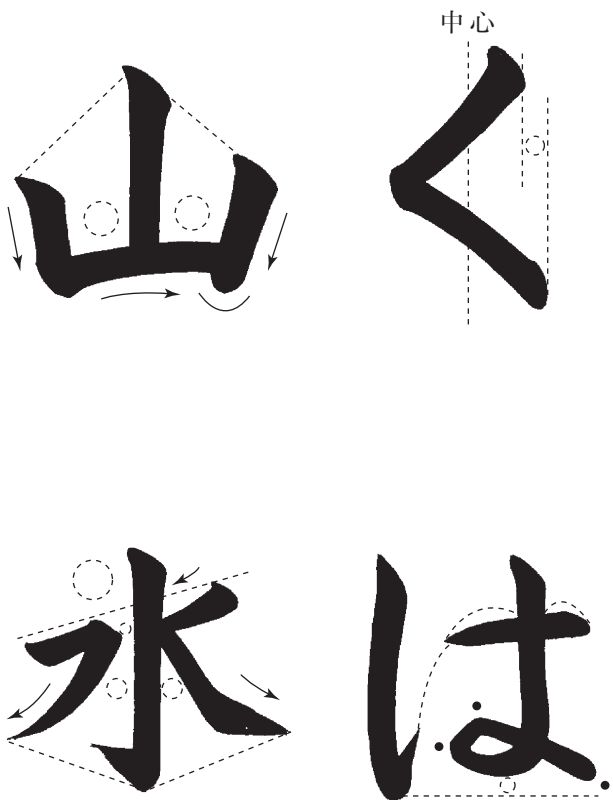
◇作品の出し方

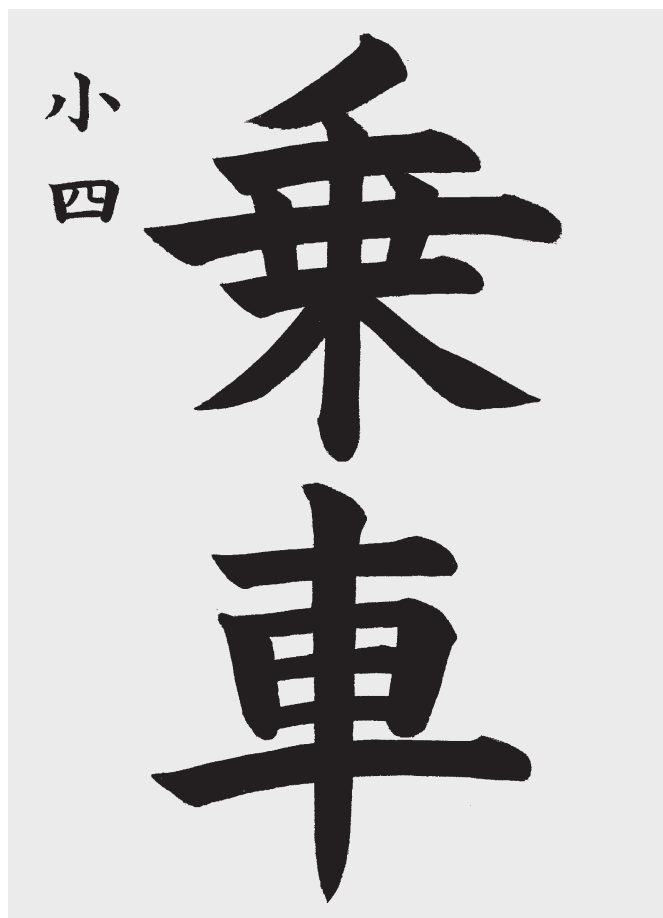
- 一、選定用紙（五行・四行）に書いて下さい。
- 一、作品には、支部名（校名）学年、氏名を書き入れて下さい。
- 一、筆記用具は自由です。（黒色に限る）
- 一、四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。
- 一、成績は評価により毎月変わります。
- 一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。





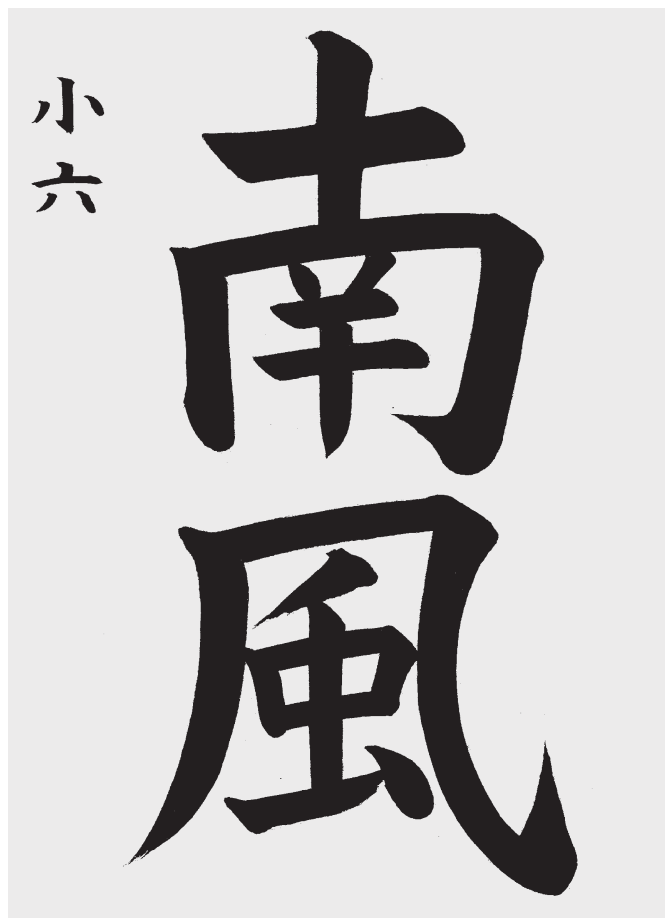
幼年〜小二年
酒井智仔書





小三〜小五年

水野碧友書



小六〜中二・三年
永谷恵子書



第126回 硬筆検定試験受験要項

5月23日締切り

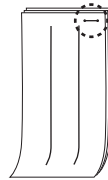
■受験にあたってご注意

▼検定受験者は、五月のすべての硬筆月例競書をお休み下さい。(短期特別課題は出品可)

▼一覧表の最高昇段級位というのは、各コースで取得できる最高の段、級位を示したものです。現在この段級位にある人は、それ以上のコースを受験して下さい。

■出品方法

▼作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスでとじて下さい。



ただし教範コースは、上から、①規定②かな③はがき④教育部手本課題(小一から)⑤小論文⑥書歴(初回のみ)。詳細は本部へ問合せ)の順にそろえ、ゼムクリップでとじて下さい。

▼検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に分けて入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようお願いします。

▼支局・支部には「検定作品出品明細書」を六月号配布時に同封しますから、所要事項記入の上、作品、受験料と同封して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼封筒に「検定受験」と朱書して下さい。

▼受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。(振替、その他は不可)

●締切り 令和六年五月二十三日(本部必着)

●送り先 大書心会検定試験係

●発表 令和六年八月号

▼肉筆手本希望者は、ご希望の先生へ、現金書留(返信用封筒同封)でお申込み下さい。

(左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピー手本・添削料は四割の価格といたします)

一般部三段コースまで(規定・かな) …… 一、二〇〇円

規定 …… 一、四〇〇円

はがき・かな …… 二、〇〇〇円

教育部 …… 八〇〇円

◆一般部1級・三段コース

コース	課題	最高昇段級位	課題	規定			かな	はがき	計	受験料
				楷書	行書	草書				
一般部	1級コース	1級まで	下掲課題 (級位用紙使用)	1	1	—	(イ)1	—	3	1,600
	三段コース	三段まで	下掲課題 (段位用紙使用)	1	1	1	(ロ)1	—	4	2,100

▶かな……田中貴光書

▶規定……奥村憲照先生書

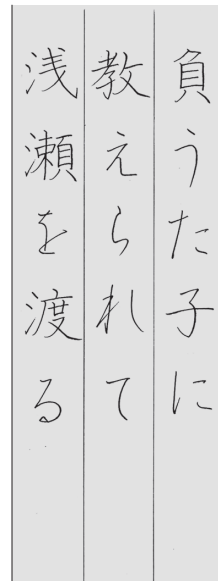
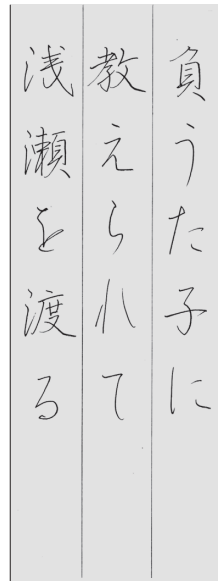
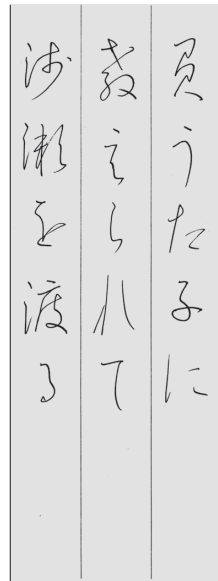
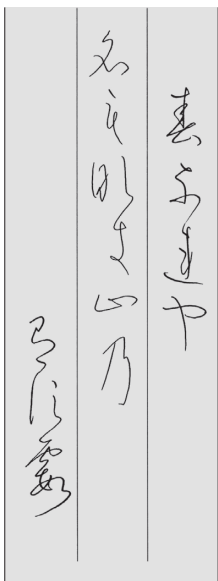
課題(ロ)
段位用紙

課題(イ)
級位用紙

《行草または草書》
段位用紙

《行書》
段位用紙

《楷書》
段位用紙



◎1級コースは級位(マス目)用紙使用のこと。

◆一般部書範・教範コース

◆教育部普通・会友コース

◎師範試験は、毎年二月に単独で実施しています。

コース	課題	受験資格	最高昇級段位	課題	規定			かな	はがき	計	受験料 (新価格)
					楷書	行書	草書				
一般部	書範コース	・有段者 ・支局・支部長	書範まで	下記3科目活字課題	1	1	1	(口)1	1	5	3,000
	教範コース	・書範 ・支局・支部長	教範	下記3科目活字課題 教育部手本課題 小論文(私の学習法)	1	1	1	1	1	10	4,200
教育部	普通コース			5月しめきりの月例競書課題 ※筆記具は自由						1	420
	会友コース	・四段以上の中学生 ・準会友の小学生		5月しめきりの月例競書課題と下記活字課題(行書) ※筆記具は自由						2	740

◎筆記用具は自由としますが、教育部手本課題のみ指定があります。ご注意ください。

■書範・教範コース受験のきまり

- 一、書範・教範コース受験は、上掲一覧表のとおり
の受験有資格者に限ります。
- 一、教範コースは単位合格が認められますが、すでに
単位を取得されていても、受験の際は改めて
全科目(小論文不要)を提出して下さい。ただし、合格科目については、審査の対象から除き
ます。
- 一、単位合格は、二年以上上検定試験を受験しないと
無効になります。

■規定

両コース共通

書範・教範コース課題

●楷・行・草(行草)、三体提出(段位用紙使用)

善を行う力は

真実で合法的な

理想の極致である

■かな

▼書範コース……前頁かな(口)課題(段位用紙使用)
▼教範コース……左記の和歌を、本会かな用紙に
ちらし書きにして下さい。

卵の花のむら／＼さける垣根をば

雲まの月のかけかとぞみる(新古今和歌集)

■はがき

両コース共通

研修会へのお誘いありがとうございます。
生来の怠け者でお恥ずかしい限り
ですが、私もいよいよ教範試験に
初挑戦。この機に本腰をいれて
勉強しなければと思っています。
当日はぜひ一緒にさせて下さい。

(はがき用紙使用)

■教育部手本課題 教範コースのみ

●左記の学年で計四枚

用具＝えんぴつ

小 1	山	の	木	は
小	き	い	ろ	赤

用具＝えんぴつ

小 3	い	き	落
小	も	火	ち
小	作	で	葉
小	ろ	や	の
小	う	き	た

用具＝鉛筆以外

小 4	大	漁	旗	を
小	立	て	た	船

用具＝鉛筆以外

中 3	う	決	大
中	す	ま	体
中	の	っ	進
中	級	た	路
中	友	よ	が

(注)氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

■小論文課題 教範コースのみ

▼題名「私の学習法」

●四百字詰原稿用紙二枚(八〇〇字)以上
※原稿用紙二枚半程度にまとめるとよい。
※用具は自由。(鉛筆不可)

■会友コース課題

▼五月締切りの自分の学年の月例課題一枚
▼左の活字課題の行書一枚
計二枚を一組とし、右肩をとじます。

用具＝自由

望	文	全
ま	化	世
し	交	界
い	流	と
姿	は	の

(行書)

第86回 毛筆検定試験受験要項

6月21日締切り

■受験にあたってご注意

▼検定受験者は、六月のすべての毛筆月例競書をお休み下さい。(短期特別課題は出品可)

▼一覧表の最高昇段級位というのは、各コースで取得できる最高の段、級位を示したものです。現在この段級位にある人は、それ以上のコースを受験して下さい。

■出品方法

▼作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスでとじて下さい。

ただし教範コースは、上から、①漢字②かな③細字④教育部手本課題⑤条幅⑥書歴(初回のみ。詳細は本部へ問合せ)の順にそろえ、ゼムクリップでとじて下さい。

▼検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に分けて入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようお願いします。

▼支局・支部には「検定作品出品明細書」を七月号配本時に同封しますから、所要事項記入の上、作品、受験料と同封して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼封筒に「検定受験」と朱書して下さい。

▼受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。(振替、その他は不可)

●締切り 令和六年六月二十一日(本部必着)

●送り先 大書心会検定試験係

●発表 令和六年九月号

▼肉筆手本希望者は、ご希望の先生へ、現金書留(返信用封筒同封)でお申込み下さい。

(左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピー手本・添削料は四割の価格といたします)
※条幅の原寸大のコピー手本はありません。

・一般部1級・三段コース

・活字課題 五段コース以上
会友コース以上

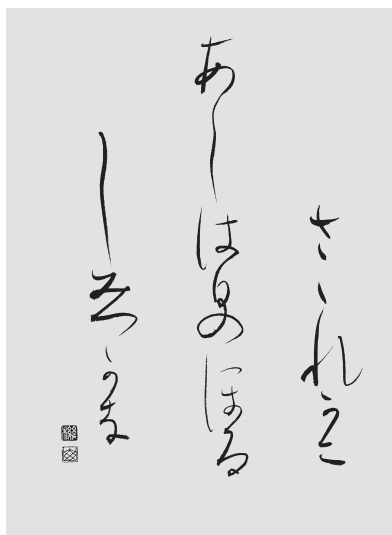
漢字半紙	一、二〇〇円
細字・かな	一、八〇〇円
漢字半紙	一、四〇〇円
細字半紙	一、四〇〇円
条幅	一、四〇〇円
細字	二、〇〇〇円
教育部	九〇〇円

◆一般部1級・三段コース

コース	課題	最高昇段	課題	漢字		かな	細字	計	受験料
				楷書	行書				
一般部	1級コース	1級まで	下掲課題	1	1	1	—	3	1,600
	三段コース	三段まで	22ページに掲載の漢字・かな・細字	1	1	1	1	4	2,100

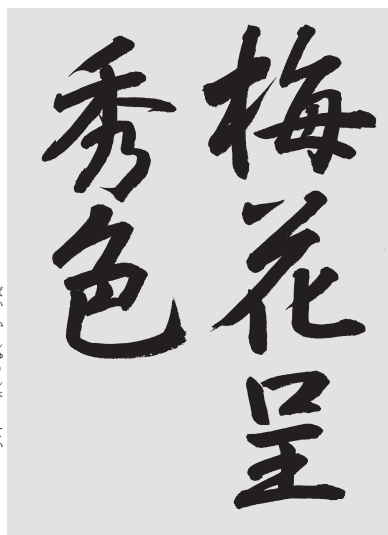
〔1級コース課題〕

《かな》



浅井機山先生書

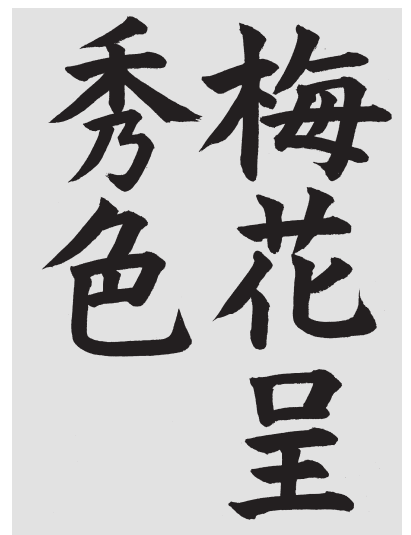
《行書》



梅花秀色を呈す

清水翠芳書

《楷書》



コース	課題	受験資格	最高昇位	課題	漢字			かな	細字	条幅	教育部 手本	計	受験料 (新価格)
					楷書	行書	草書						
一般部	五段コース	有段者 支局・支部長	五段まで	下記(活字)	1	1	1	1	1	—	—	5	2,700
	書範コース	有段者 支局・支部長	書範まで	下記(活字)	1	1	1	1	1	1	—	6	3,200
	教範コース	書範 支局・支部長	教範	下記(活字)	1	1	1	1	1	1	2	8	4,200
教育部	普通コース	—	6月しめきりの月例競書課題									1	420
	会友コース	四段以上の中学生 準会友の小学生	6月しめきりの月例競書課題と下記活字課題(行書)									2	740

◎師範試験は、毎年2月に単独で実施しています。

■五段・書範・教範コース受験のきまり

- 一、五段・書範・教範コース受験は、上掲一覧表のと
おりの受験有資格者に限ります。
- 一、教範コースは単位合格が認められますが、単位を取
得られていても、受験の際は改めて全科目を提出し
て下さい。ただし、合格科目については、審査の対
象から除きます。
- 一、単位合格は、二年以上検定試験を受験しないと無効
になります。

「五段・書範・教範コース課題」

漢字

五段コース以上共通(半紙)

図版で示した三つの法帖の各六文字を、それぞれ半紙に
臨書して下さい。

▼孔子廟堂碑

聖固天縦以挺



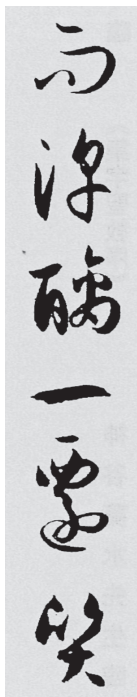
▼集字聖教序

識者以其有像



▼書譜

而淳醜一遷質



■かな 三段コース以上共通(かな用半紙)

次の和歌を、かな半紙にちらし書きにして下さい。
◎み山いでて夜半にや来つる時鳥
あかつきかけて声のきこゆる(平兼盛)

※22頁参照

■条幅 書範・教範コース共通(画仙紙半切)

次の語句を、画仙紙半切に体裁よく書いて下さい。

せんぼうのちようろばいうをふくみ
千峰鳥路含梅雨
ごがつのせんせいばくしゅうをおくる
五月蟬聲送麦秋

■細字 五段コース以上共通(半紙)

次の語句を、行書または行草体で体裁よく書いてく
ださい。

日盛りは 本格的な夏を思わせる
ようになりました すがすがしい
若葉の季節 大いに英気を養い
この夏を乗り切りましょう

■教育部手本課題 教範コースのみ(半紙)

小 1 ふえ

小 6 自由貿易

※氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

■会友コース課題

展望

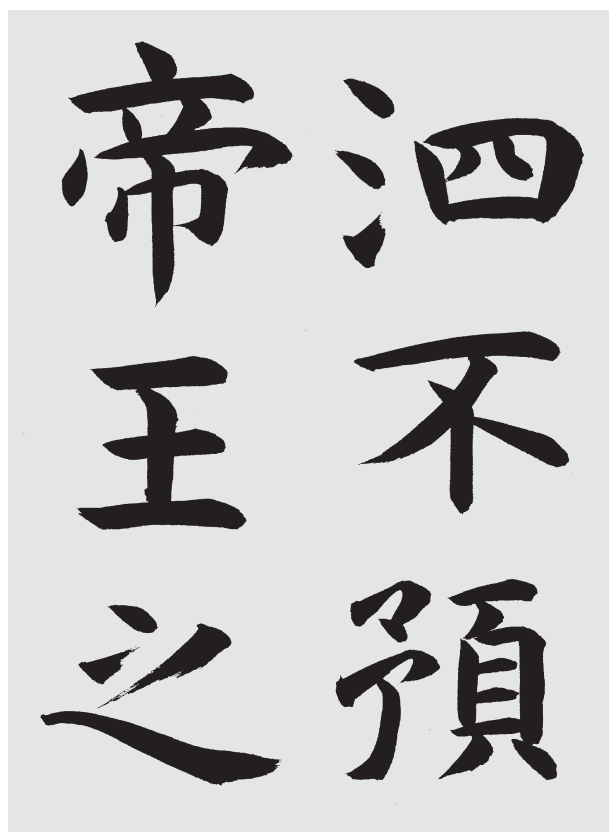
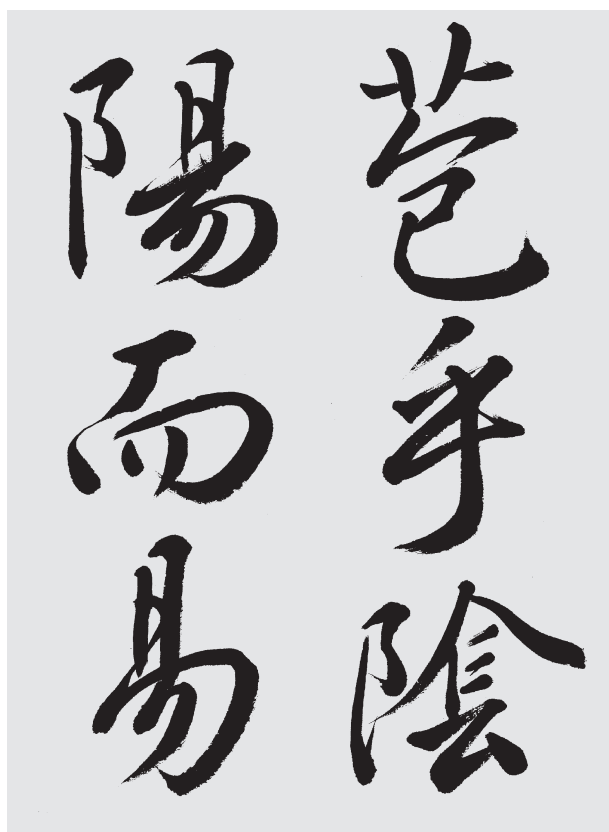
(行書)

▼六月締切りの自分の学年
の月例課題一枚
上の語句の行書一枚
計二枚を一組とし、右肩
をとじて出品のこと。

◆毛筆検定試験三段コース課題

《集字聖教序》

《孔子廟堂碑》



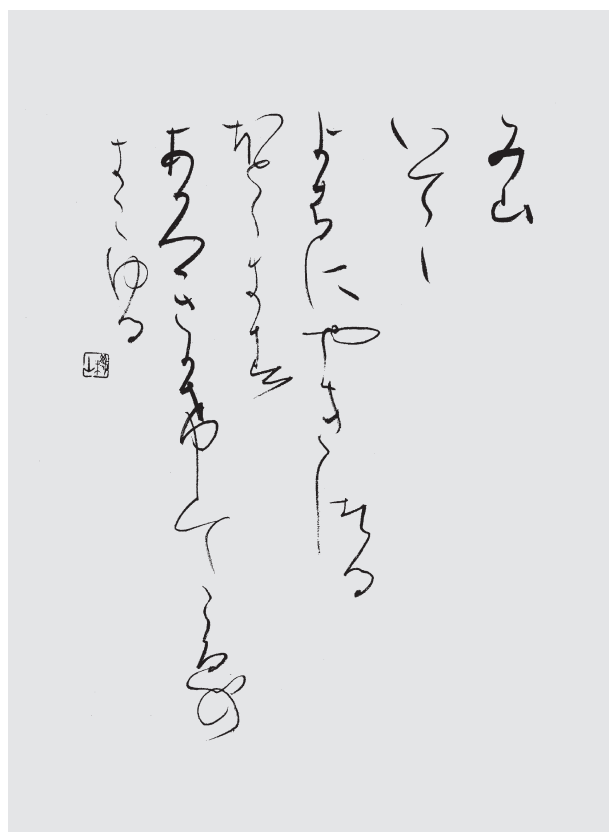
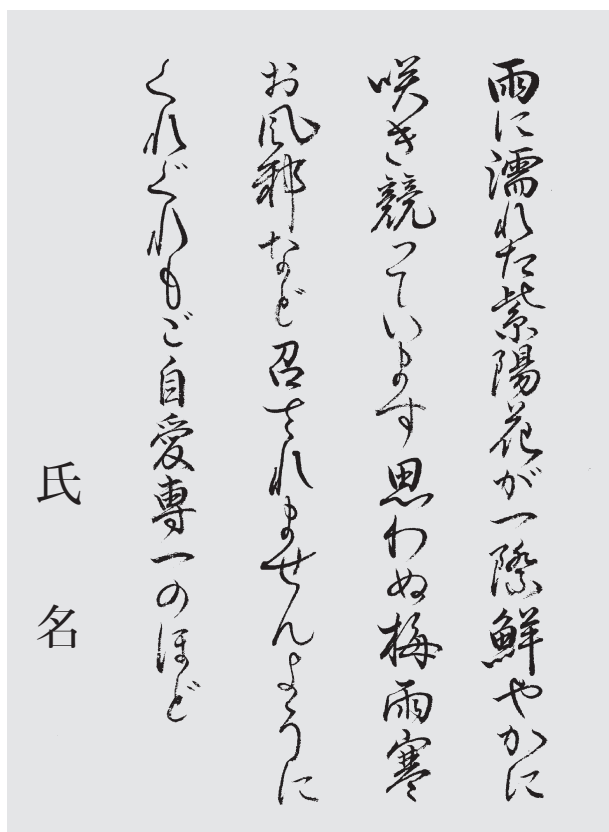
苞乎陰陽而易

泗不預帝王之

神谷葵水先生臨

《細字》

《かな》



氏名

み山いでて夜半にや来つる時鳥
あかつきかけて声のきこゆる (平兼盛)

伊藤梅香書

浅井機山先生書

※かな・細字課題は六月の月例課題を兼ねます。